

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	埼玉県春日部市
本事業の担当部局名	都市整備部住宅政策課

事業メニュー	結婚新生活支援事業				
区分	一般コース				
関連事業メニュー	4.1 結婚新生活支援事業(一般コース)				
個別事業名	春日部市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)	6,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	6,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	6,000,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、本市の現状と課題を考慮し、 1. 子育て世代に選ばれる地域創生戦略 2. 特長を生かしたしごとを創出する地域創生戦略 3. 地域力を高める地域創生戦略 4. 安心安全で魅力ある地域創生戦略 の4つの基本目標を掲げている。 本総合戦略のうち、国の基本目標3「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」については、上記1に位置付けられる。 また、本市で既に実施している「ふれあい家族住宅購入奨励事業」との相乗効果により、「春日部2世、3世へと住みつなぐ 世代が循環するまち」を目指す。 <本個別事業の位置付け> 婚姻に伴う新生活を経済的に支援することにより、結婚や子育てについての希望をかなえることができる環境をつくる				

個別事業の内容

1. 概要

【対象費用】

☒ 住宅取得費用

☐ 住宅リフォーム費用

☒ 住宅賃借費用

☐ 引越費用

【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載

所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満
	自治体独自基準	
年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯
	自治体独自基準	
【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載		
29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円
	自治体独自基準	
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円
	自治体独自基準	

2. 申請見込

①新規世帯見込

20	世帯
上記のうち	
ともに29歳以下	20 世帯
その他	0 世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

0	世帯
無	

【世帯数積算根拠】

・申請見込数×1件あたりの平均交付額
 ・申請見込数については、当事業における令和5年度の支給実績および令和6年度の見込みを引用。

(参考)

【令和6年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	11	世帯
～12月(実績)	6	世帯
1月～3月(見込)	5	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	20	世帯	×	600,000	円	=	12,000,000	円
(その他)	0	世帯	×	300,000	円	=	0	円
				(継続補助)			0	円
				合計			12,000,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

20世帯×300,000円=6,000,000円

3. 広報の実施予定

市ホームページ、チラシの印刷・配布

少子化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	三世代近居を始めた世帯／年度		世帯	145 (R7年度)	146 (R4年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14 (R5年)	
	婚姻件数		件	27531 (R5年)	
	婚姻率			3.9 (R5年)	
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R7年度)	94 (R6年度見込)
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	75 (R7年度)	87 (R6年度見込)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に 応援されていると感じた世帯の割合」	%	90 (R7年度)	75 (R6年度見込)